資料2

「こがの未来の話をしよう」

古賀駅東口の居心地の良い空間づくりに向けた市民ワークショップ



ワークショップの目的

- ・古賀駅東口が居心地がよい空間になるために、多様な参加者に利用・活用をイメージしてもらいながら グループワーク・意見交換を実施
- ・まちづくりガイドラインの中に、市民の意見を反映
- ・市民や来街者のみなさんが利用しやすく、活用しやすい 空間づくりに反映

開催概要

日 時:第1回2022年7月3日(日)10:00~12:00

第2回2022年9月4日(日)10:00~12:00

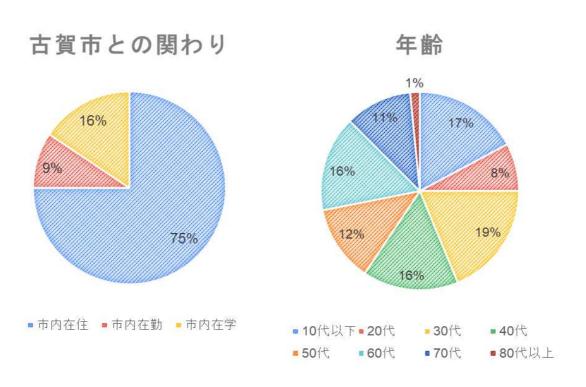
会場:リーパスプラザこが交流館 多目的ホール

対象者: 古賀市に在住・在勤・在学などの方

募 集:市ホームページ、公共施設でのチラシ配布

参加者:申込70名、第1回参加59名、第2回参加50名

参加者の属性



第一回ワークショップ

(7月3日)

古賀駅東口の未来のイメージを膨らまそう!

- ●公園広場の利用シーンや活動シーンのイメージ(日常/イベントなど)
- ●イメージを実現するために必要な機能や設備

参加者:59名

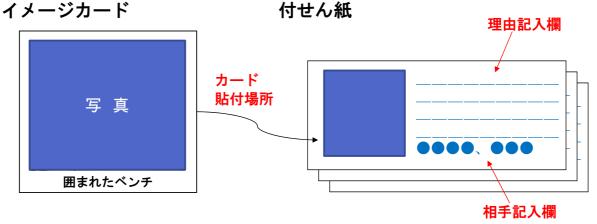
5

(1) 第1回ワークショップ(7/3) の概要

今日の意見交換のテーマ

【テーマ】古賀駅東口でどんな過ごし方をしたい?

古賀駅東口の未来に望まれる「日常時」 「イベント時」の 活用方法について、イメージカードを用いて整理してみま しょう。



6

当日の様子



(1) 第1回ワークショップ(7/3) の概要

当日の様子



当日の様子



(1) 第1回ワークショップ(7/3) の概要

主な意見・アイデア

1. 公園に必要な機能など

暑さを遮る木陰や庇

安らげる芝生広場

キッチンカーや屋台をおけるスペースや設備

やすむ



屋根のある空間でやすむ

やすむ



芝生でやすむ

食べる・買う



キッチンカー

主な意見・アイデア

1. 公園に必要な機能など

ペットと一緒に過ごせる

こどもが遊べる遊具・広場

多世代が活動を発表できるイベント広場やステージ

楽しむ



ペットの散歩

楽しむ



遊具であそぶ

文化・芸術イベント



11

(1) 第1回ワークショップ(7/3)の概要

主な意見・アイデア

1. 公園に必要な機能など

自然や四季を感じられる

駅から生涯学習ゾーンまでの歩きやすい環境

喫煙所(現状、駅前で吸う人が多い)

防災面での配慮

その他のイベント



その他のイベント



夏祭り・盆踊り

主な意見・アイデア

2. 公園や周りにあったほうがよい建物・施設

賑わいを生むカフェ、物販、飲食テイクアウト、市

工業団地と連携した店舗

人々の活動・交流を支えるコミュニティ施設

食べる・買う



公園内の小型店舗

買い物イベント



朝市・マルシェ(ワゴン・屋台)

買い物イベント



工場団地直売イベント

13

(1) 第1回ワークショップ(7/3)の概要

主な意見・アイデア

2. 公園や周りにあったほうがよい建物・施設

子育て支援・保育

使いやすく、快適なトイレ

多様な居住機能

環境に配慮した低炭素の施設



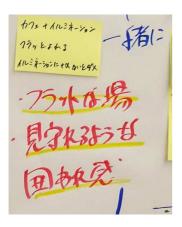


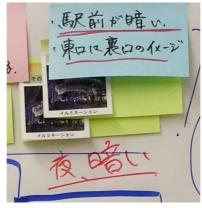
主な意見・アイデア

3. 望ましい空間や整備の役割

安心・安全にすごせる、見守れる公園

夜間の安全性や明るさの演出







15

(1) 第1回ワークショップ(7/3)の概要

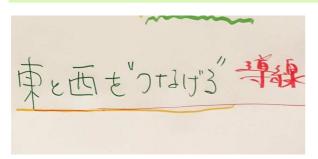
主な意見・アイデア

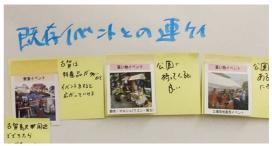
3. 望ましい空間や整備の役割

生涯学習ゾーンとのつながりや連携

駅東西の一体性・連携を高める

古賀市内との連携 (農家、食品工場、観光資源等)





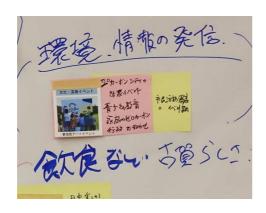
主な意見・アイデア

4. 情報発信や人の活動

駅前の立地を生かした多様な情報発信 (特産品、環境など)

多文化共生や外国人への配慮

学生との連携(古賀竟成館高校など)





17

(1) 第1回ワークショップ(7/3)の概要

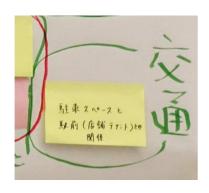
主な意見・アイデア

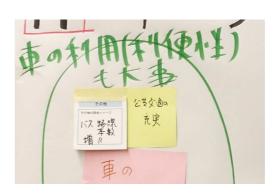
5. 駅前の交通について

公共交通の利便性向上(交通弱者への配慮や公共交通利用促進)

駅や公園を利用するための駐車場

使いやすく景観に配慮した駐輪場





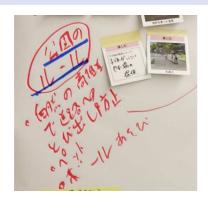
主な意見・アイデア

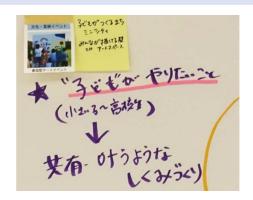
6. 公園をつかうためのルール

色々な人の多様な使い方を許容

使い方のルールやガイドラインが必要

イベントを含め、どのように公園を運営するか





19

(1) 第1回ワークショップ (7/3) の概要

主な意見・アイデア

その他

整備にあたっては地権者との丁寧な話し合いの中で進めるべき

→地権者説明会や個別協議など、市が地権者と話し合いの 機会を設け、対応します

<u>(2)第2回ワークショップ(9/4)の概要</u>

第2回ワークショップ

(9月4日)

まちのイメージを図に落としてみよう!

● 望まれる機能や活動を図に落とし込みながら意見交換

参加者:50名

21

(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

意見交換のテーマ

【テーマ】古賀駅東口をどんな空間にしたい?

古賀駅東口の未来に望まれる姿を、イメージカードを置いていっしょにつくってみましょう。



(2) 第2回ワークショップ(9/4)の概要

ワークショップの方法

イメージカード



23



(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

当日の様子



(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

主な意見・アイデア

1. エリア全体

駅(利便性・賑わい)から生涯学習ゾーン(文化的)までの変化、歩いて楽しめる

キッチンカーや小型店舗等の配置

夜も安心できる環境

イベント等にも対応できる倉庫など

ベンチや日影、綺麗なトイレなどの配置

もしもの時の防災の拠点、設備(日常使いに配慮)

(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

主な意見・アイデア

2. 公園:駅側

人の目に触れやすい場所として、情報発信やイベント

駅近くで待ち合わせのできるベンチ

駅利用のついでに立ち寄れる小型店舗

分煙のための喫煙所の整備

西口とのつながり

27

(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

主な意見・アイデア

3. 公園:中央

大きな芝生広場やステージになる場所

地域のシンボルになる場所、クスノキを活かす

使いやすいトイレや手洗い、四阿、パーゴラ、ドッグラン

広い空間を活かしたイベント・交流スペース

(2) 第2回ワークショップ(9/4)の概要

主な意見・アイデア

4. 公園:生涯学習ゾーン側

安心安全に子どもがあそべる場所、遊具、手洗い等

子どもを見守ったり、近くで買ったものを食べられる場所

生涯学習ゾーンと連携した使い方

アートイベントや演奏会

29

(2) 第2回ワークショップ (9/4) の概要

主な意見・アイデア

5. 街区

A-1街区

駅近の利便機能(ミニスーパー、駐車場等)、情報発信機能等

A-2街区

公園と一体に使えるカフェや子育て、交流機能等

B-1、B-2街区

クリニックや保育機能、ワークスペース等の生活支援機能等

各街区共通

綺麗なトイレ、授乳・おむつ替え室、チャレンジショップ等

以上

31

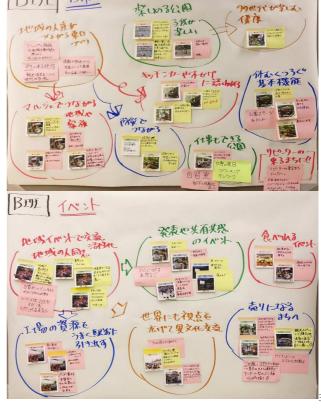
99世代が学は

参考:各班意見まとめ (第1回)



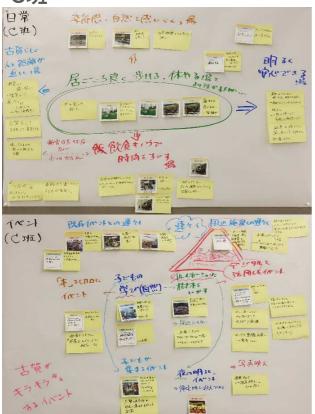
B班

B刊且日常



参考:各班意見まとめ(第1回)

C班



D班



33

参考:各班意見まとめ(第1回)

E班

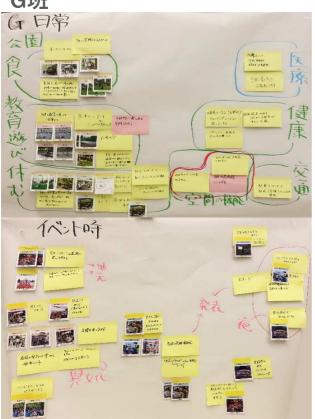


F班



参考:各班意見まとめ(第1回)

G班

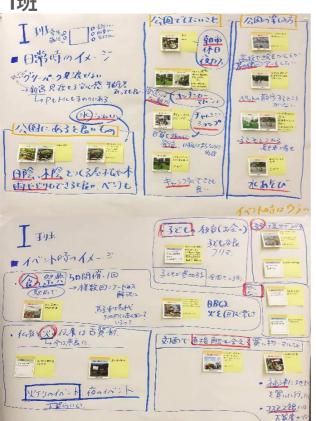


H班



参考:各班意見まとめ(第1回)

I班

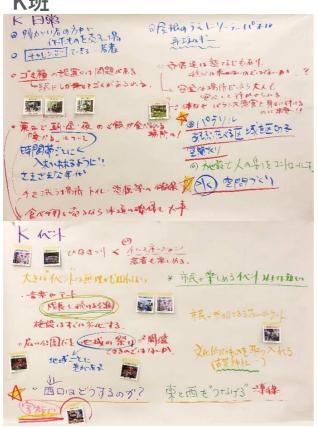


J班



参考:各班意見まとめ(第1回)

K班





37

参考:各班意見まとめ (第2回)

A班



B班



C班

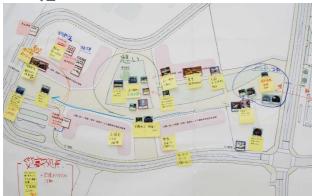


D班



参考:各班意見まとめ (第2回)

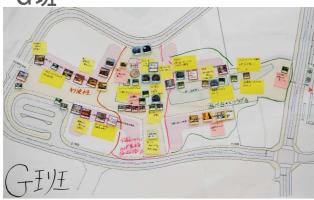
E班



F班



G班



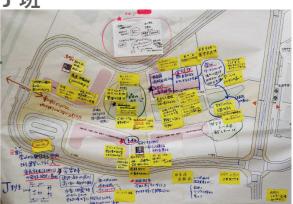


参考:各班意見まとめ (第2回)

Ⅰ班



亅班



K班

